

品川区立東品川高齢者多世代交流支援施設(東品川ゆうゆうプラザ) 運営事業者の選定について

東品川高齢者多世代交流支援施設（東品川ゆうゆうプラザ）は、区民の身近な憩いの場・交流の場として、高齢者の健康の維持・増進および生きがいづくりを支援するとともに、高齢者と多世代の区民との交流を図る施設として、令和2年9月1日の開設を予定している。

施設の運営にあたっては、区と運営事業者とのパートナーシップのもと、運営事業者の持つノウハウを活かし、良質で効果的なサービスが効率的に提供できるよう、指定管理者制度を採用することとし、公募型のプロポーザル方式にて、その運営事業者の選定を行った。公募の結果、2事業者より応募を受け、審査の結果、以下のとおり1事業者を指定管理者候補者として選定した。

1. 施設の概要

- (1) 名称 品川区立東品川高齢者多世代交流支援施設（東品川ゆうゆうプラザ）
- (2) 所在地 東品川三丁目3番10号
(都営住宅の1階および2階の一部)
- (3) 延床面積 約1,400㎡

2. 指定管理者が行う業務

- (1) 施設の利用受付・案内・貸室業務
- (2) 高齢者多世代交流支援事業の運営
- (3) 施設の維持管理・修繕（清掃業務、施設の保全、建物の補修など）

3. 選定事業者

社会福祉法人 福栄会 理事長 野村 寛
(品川区東品川3-1-8)

4. 指定期間

令和2年9月1日から令和7年8月31日までの5年間

5. 選定理由

本事業者は、高齢者、障害者、児童福祉等の複数の分野において幅広い事業実績を有しており、熱意、意欲、実行力も高い水準にある。また、今回の提案は、区との円滑な連携のもと、施設の目的を着実に達成できる安定的な事業運営および良質なサービスを継続的に提供できる実効性に優れた内容になっていることから、指定管理者としての適格性を十分に有するものと認め、当法人を指定管理者候補者として選定した。

なお、主な評価内容は次のとおりである。

- (1) 地域ミニデイ（通所型サービスB）、高齢者が講師となって実施する多世代レクリエーション「交流プログラム」、就学前のお子さんを対象に自由に遊ぶ場を提供する「東品川わくわくキッズルーム」など、法人の実績と経験を生かした提案となっている。
- (2) 地域ミニデイ卒業生の活動の場の整備、子育てに関する講座、子ども食堂の多世代版「ふれあい食堂」、ほっとサロンなど、関係機関との連携が必要とされる内容で、法人の豊富なネットワークが十分に生かされる提案となっている。
- (3) 個人利用者に対して、ゆうゆうプラザへの移行後も新たなスペースを利用できる提案、また、グループ結成を促す提案など、十分に考慮された提案となっている。
- (4) 品川区の諸政策についても理解が深く、開設後も円滑な協調運営が期待できる。また、施設を安定的・継続的に運営できる財政基盤・人員体制を有している。

6. 選定方法・経過

選定に際し選定委員会を設置し、プレゼンテーション、ヒアリングを通じて、事業実績、経営状況、事業計画などを総合的に審査し、事業者を選定した。

- | | |
|--------------------------|----------------|
| (1) 公募要領公表 | 令和元年 7月22日 (月) |
| (2) 公募説明会 | 令和元年 8月 2日 (金) |
| (3) 公募締め切り | 令和元年 9月 6日 (金) |
| (4) 審査会（プレゼンテーション、ヒアリング） | |
| | 令和元年10月11日 (金) |
| (5) 選定委員会 | 令和元年10月11日 (金) |
| (6) 事業者決定 | 令和元年11月 5日 (火) |

7. 今後の予定

- (1) 令和2年6月末 建物竣工
- (2) 令和2年9月1日 開設予定